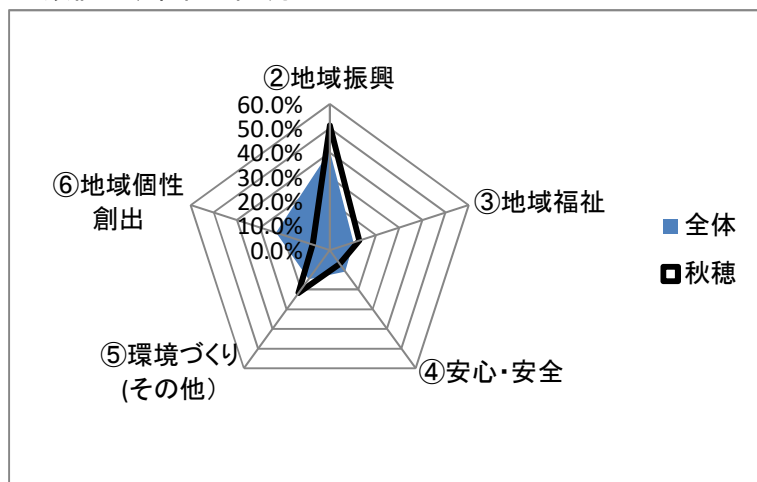


たのSEA秋穂づくり協議会 地域づくり交付金事業概要(令和4年度)

■地域の情報

地域人口	5,727人	自治会数	32
世帯数	2,350世帯	自治会加入率	92.3%

※数値は、令和5年4月1日のもの



■決算状況

交付金配分枠	8,314,000 円
交付金決算額	8,314,000 円
その他収入	2,386,768 円
交付金決算額／配分額	100.0%

各分野の決算

①協議会運営	5,811,840 円
②地域振興	2,501,589 円
③地域福祉	623,826 円
④安心・安全	343,448 円
⑤環境づくり(土木工事)	円
⑤環境づくり(その他)	1,063,833 円
⑥地域個性創出	356,232 円
決算総額	10,700,768 円

■地域づくりの活動方針(テーマ)

秋穂地域の豊かな自然や歴史・文化の承継と安心・安全で住みやすい「笑顔あふれる ふるさと秋穂」づくりを推進します。

■総括

第3次地域づくり5ヵ年計画の2年目として、令和4年度の事業展開を行いました。
 コロナ禍ではあったが、感染防止に配慮しながら3年ぶりに「あいお祭り」を開催し、約3000人の方々のご来場をいただいた。各部会においても地域住民の協力のもとに「秋穂ふれあいまつり」の開催、「十二の舞講演会」の開催、その他地域の文化や資源を活用し活発な事業が開催できた。

■分野別事業名

① 協議会運営	事務局人件費、事務費、広報活動費
② 地域振興	きずなづくりとスポーツ推進、地域の活性化、人材の育成と発掘
③ 地域福祉	思いやりのまちづくり推進、すこやか秋穂っ子育成、健康づくり推進
④ 安心・安全	防犯活動の推進、交通安全啓発活動の推進、
⑤ 環境づくり	きれいなまちづくりの推進、草山公園の環境整備、道路維持活動助成事業
⑥ 地域個性創出	歴史的・文化的資産の発掘と伝承、海・山・里の活用 地域のオリジナリティの発掘と発信、未来づくり促進交付金事業

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	第7回秋穂ふれあいまつり	決算額	290,307円
	目的	コロナ禍でも子どもから高齢者まで、安心して参加できるイベントの開催。		
	実施内容	地域の福祉関係者や各団体の協力により3年ぶりの開催となった。		
	実施時期	令和4年6月4日		
	参加人数	多数		
	成果	各種展示、くじ引き、昔の遊び、キッチンカー、新鮮野菜や特産品販売などのイベントができ、大勢のかたに楽しく過ごしていただいた。		
	評価	参加者から好評を得ることができました。		
	今後に向けて	次年度も継続して開催し、「福祉の輪」・「地域の輪」を広めていきたい。		
②	事業名	おしゃべりカフェ	決算額	22,875円
	目的	若い世代のまちづくりへの関心と参画へ繋げる。		
	実施内容	秋穂中学校の生徒にも参加してもらい、秋穂の自慢したいことや困っていることなど様々な意見交換ができた。8月には「AIOカフェ」を開き卓球をしたり、かき氷を食べながら交流を深めた。		
	実施時期	通年		
	参加人数	多数		
	成果	中学生から出た意見に地域の方が協力し、バスケットゴールの修繕や通学路に掛け時計を設置した。新しい施設など実際に訪れて体感することで、地域内への関心がより深まった。		
	評価	参加者から好評を得ることができました。		
	今後に向けて	おしゃべりカフェによる、気軽に交流できる場づくりや、役員研修を引き続き推進していきたい。		
③	事業名	歴史探見シリーズ	決算額	12,640円
	目的	講演会を開催し、山口市指定無形民俗文化財の「十二の舞」を幅広い世代に知ってもらう。		
	実施内容	「十二の舞講演会」実施、十二の舞保存会支援		
	実施時期	通年		
	参加人数	多数		
	成果	地域の歴史・伝統の継承につながった。		
	評価	参加者から好評を得ることができました。		
	今後に向けて	地域の歴史・伝統を継承して発信・支援していきたい。		